



様々な課題を抱える人々にどんな支援ができるのか。先輩の姿から人を大切にすることの重要性を学べる職場です。

事務職 健康福祉部
水島保健福祉センター 福祉課

難波 育久 (なんば やすひさ)

平成31年度入庁

担当業務とやりがいについて教えてください。

生活保護の担当として、生活に困窮している方々の最低限度の生活を維持し、自立を助長するための仕事をしています。家庭訪問や面接を通して生活状況を把握し、適切な関係機関と連携して、必要な支援（就労支援や病状改善に関する支援等）を行っています。大変だと感じることも多いですが、様々な課題を抱える人々の生活がより良いものになっていると感じた時にやりがいを感じる事が出来ます。直接「難波さんにはよくしてもらった」と言われた時には、この仕事をしていてよかったと思いました。



育児時間を取得してみたの感想

通常よりも1時間早く帰宅できるため、子育ての時間が確保できて助かっています。小さな子どもと触れ合う時間は今しかないので、自分の人生においても貴重な時間を頂くことが出来ていると感じています。時間内に仕事を終わらせる必要があるので、業務効率も上がっていると感じます。

育児時間の取りやすさは？（職場の反応は？）

とても取りやすかったと感じています。きっかけが、職場内の先輩や上司からの勧めであったため、心おきなく育児時間の取得について相談することが出来ました。早く帰ることで、仕事が回らないのではないかという不安もありましたが、同じ職場内に育児時間を取得している先輩がおり、仕事の進め方をアドバイスしてくださったため安心しました。



倉敷市職員を目指す皆さんにメッセージをお願いします。

入庁後、どこに配属されるか分からず、業務に不安もあるかと思いますが、そこには必ず支えになってくれる先輩職員や上司がおられます。皆さんと一緒に働ける日を心待ちにしています。